

VI 財団運営基盤強化 法人会計 予算額 24,893千円
(うち人件費 6,531千円)

【取組方針】

地域経済の活性化と雇用の場の創出に向けた県の施策実行を担う機関として、環境変化や多様化するニーズに的確に対応し、持続可能な組織として信頼される体制整備を進める。

取組項目	取組内容
経営基盤の強化	○低金利環境の下、当面の間は預金、社債等安全資産での運用に留める一方、県施策の実行に要する経費については県と協議のうえ確保に努める。 ○財団が関与している企業を中心に財団の役割等説明のうえ、賛助会費、出捐依頼を継続。
人材育成の推進	○各事業分野における職員の専門的な知識向上のため、OJTと並行して民間事業者や全国中小企業振興機関協会等が実施する実務研修会に積極的に参加。
内部統制・コンプライアンスの保持	○内部監査を実施し、相互牽制によるリスク管理と業務標準化に向けた事務改善機会の創出。 ○風通しの良い職場環境の創出と組織力強化を目指し、全役職員必修の集合研修を実施。
情報提供・広報活動推進	○インターネットによる情報提供 ・ホームページ「よかネット長崎」の随時更新 ・電子メールマガジン 約1,000先へ配信 ○広報誌による情報提供 ・発行部数／発行件数 2,000部／年2回

VII 産業振興支援多目的ホール（出島交流会館11階）の施設管理（県）

(収1) 産業振興多目的ホール管理事業会計 予算額 745千円
(うち人件費 500千円)

当財団が入居している出島交流会館の11階ホール（県所有の会議室）について、県から管理業務を受託し、県庁各課への貸出や施設の維持・管理業務を行う。